



# ダイケン クローク収納



交換用部品 振れ止め

振れ止め部品  
説明書  
お客様用

ダイケンクローク収納をご愛用頂き、ありがとうございます。  
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意ください。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 <b>注意</b>	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く道具や備品  ・手回しドライバー ・マット等敷物
	「必ず行っていただく事」を表示。	

## 交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

**1** おとどけ製品の確認。



**2** 扉の取り外し。











**3** 古い振れ止めの取り外しと新しい振れ止めの取り付け。



**4** 扉の再取り付け。

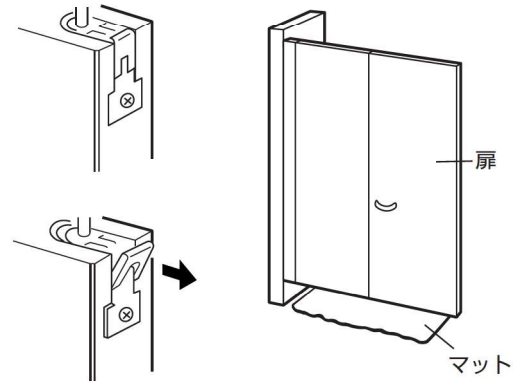
**1** おとどけ製品の確認。

おとどけ製品を確認して下さい。

本体		付属品		本体		付属品	
振れ止め 3尺用				振れ止め 4.5尺・6尺用			
振れ止め	付属品	接着剤	埋め木	振れ止め	付属品	接着剤	埋め木
扉用 	φ3.5×16 1本			右扉用 	φ3.5×16 1本		
枠用 	φ3.5×30 2本			左扉用 	φ3.5×16 1本		
各1個	3本	1本	3本	各1個	2本	1本	2本

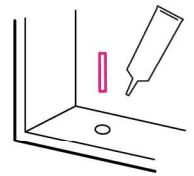
## 2 扉の取り外し。

- 1 扉を手でささえながら、上吊車のレバーを起して横に引き抜いて下さい。
- ❗ 上吊車を抜くと扉に急に加重がかかりますので、扉を落とさない様しっかり支えて下さい。
- 2 扉から取手をドライバーで外して下さい。
- 3 外した扉は床等に傷が付かない様、マット等敷物の上に置いて下さい。



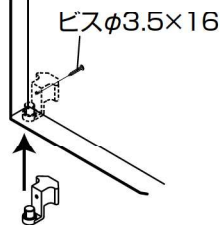
## 3 古い振れ止めの取り外しと新しい振れ止めの取り付け。

- 1 取替の必要な所の振れ止めのビスをドライバーで緩め取り外して下さい。
- 2 ビス穴に接着剤と埋め木を入れ平にして下さい。
- 3 取替の必要な所の新しい振れ止めの取り付けは、同じ位置にビスで取り付けて下さい。



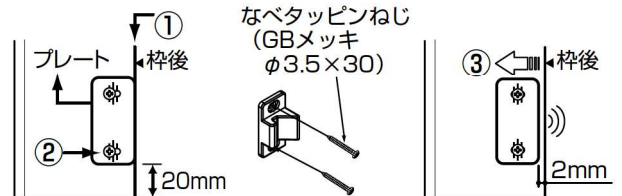
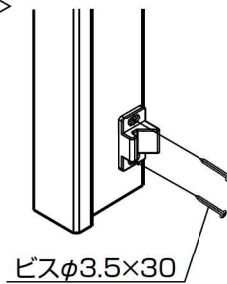
### 3尺間口

<扉>



図の様に戸の先端部下側の穴に振れ止めを差込み、扉裏側から同梱のビス (φ3.5×16) で固定して下さい。

<枠>



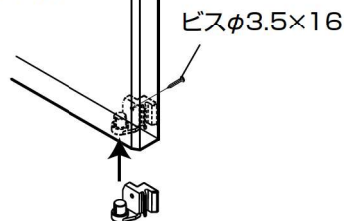
- ① 振れ止めを枠後元の位置に合わせてください。
- ② 長穴の手前の線に合わせてビスで振れ止めを仮に固定してください。

❗ 振れ止めが長穴中央にあるかを確認し、ビスで確実に固定して下さい。

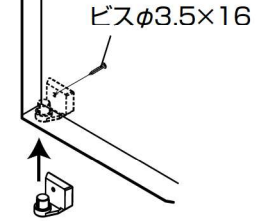
### 4.5~6尺間口

図の様に先端部下側の穴に振れ止めを差込み、扉裏側から同梱のビス (φ3.5×16) で固定して下さい。

<左扉>

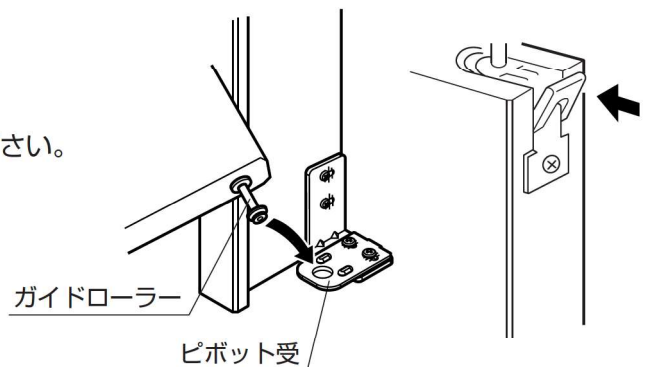


<右扉>



## 4 扉の再取り付け。

- 1 扉に取手をドライバーで付けて下さい。
- 2 扉を持ち上げピボット受けにガイドローラーを落とし込んで下さい。
- ❗ 枠や床に扉をぶつけない様に行ってください。
- 3 上吊車のレバーを起し扉の側面に差し込んで下さい。
- ❗ 上吊車がカチッという音がするまで差し込んで下さい。



製品のお問合せ・ご相談は  
DAIKENお客様センター  
☎ 0120-787-505

営業日 平日 9:00~17:00  
休業日 土日祝・年末年始・お盆  
<http://www.daiken.jp/>

お取り付けに関する御問合せは  
☎ 0120-118-633

株式会社スマイルアップ  
営業日 平日 9:00~17:00  
休業日 土日祝・年末年始・お盆